

議会だより

おおぐち

△役場南ひろばの
ミストボール
(関連記事P.16)

目次

特集 令和5年度決算	2~3
質疑あれこれ	4~6
委員会及び議員提出議案	7
請願・陳情	8
町政を問う 一般質問	9~13
追跡 あれからどうなった?	14
議員って何をしているの?	15



大口町議会
ホームページ

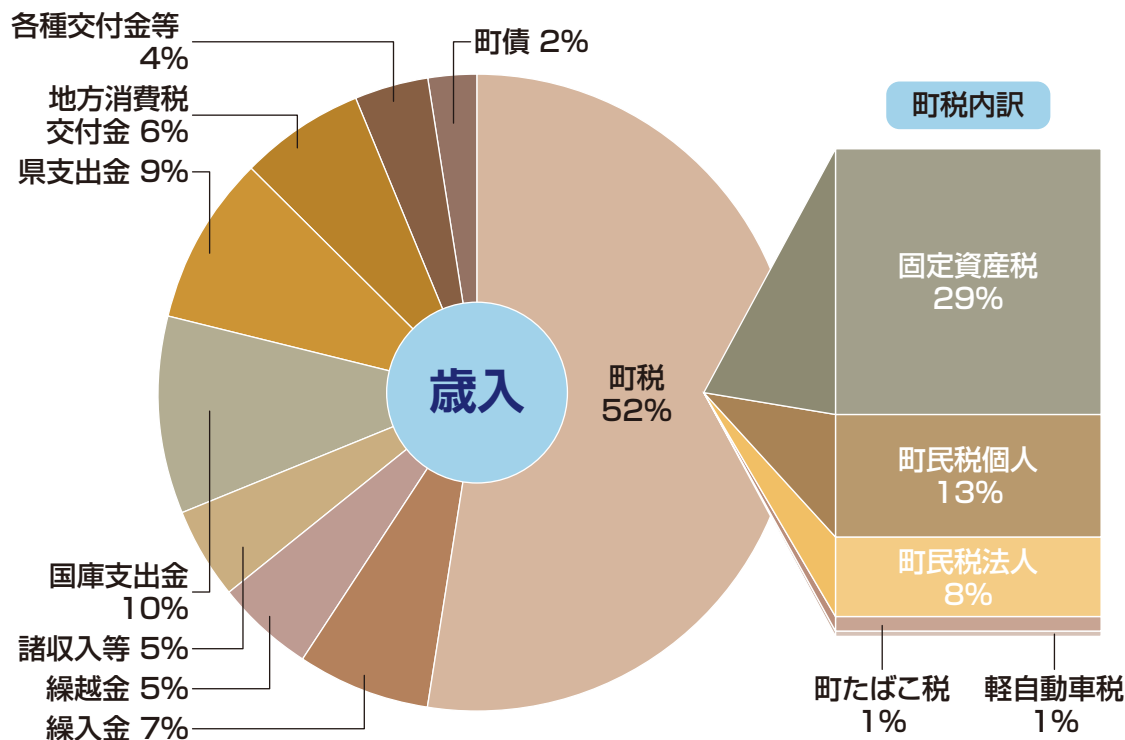
No.242

令和6年10月24日

発行：愛知県大口町議会

負けない財政力を堅持

高い自主財源比率（前年比+5%）を確保



9月定例会において、令和5年度の決算については予算の趣旨と目的に従って適正かつ効率的に執行されたか、行政効果が発揮できたか、今後どのような改善や工夫がなされるべきかなどについて検証しました。

令和5年度 一般会計歳入状況（※1万円以下四捨五入）

歳入（入ったお金）				前年比		
内 訳	自主財源 68%	町税	63億5792万円	108%	↑	みなさんが納めたお金
		繰入金	8億1577万円	2055%	↑	一般会計・特別会計・基金間で移動させたお金
		繰越金	6億415万円	113%	↑	前年度から持ち越したお金
		諸収入等	5億6121万円	106%	↑	使用料及び手数料・寄附金・財産収入など
	依存財源 32%	国庫支出金	12億1313万円	86%	↓	国から入るお金で使い道が決められているもの
		県支出金	10億3903万円	162%	↑	県から入るお金で使い道が決められているもの
		地方消費税交付金	7億6707万円	102%	↑	県税の地方消費税から交付されるもの
		各種交付金等	4億5375万円	108%	↑	地方譲与税など
		町債	3億円	32%	↓	道路や建物を造るために国などから借りたお金
合 計		121億1203万円	108%	↑		

議会はここに注目



安定的に財源を確保する仕組みづくりを評価

▶ 歳入…増収（対前年比108% 9億3641万円アップ）

町はこの10年間、安定的な財源確保を目標に、企業誘致を積極的に進めてきた。今後の人口減少による財源不足を固定資産税によって補う政策効果が表れた結果であるといえる。令和5年度の固定資産税は、34億6429万円であった（前年比104%）。

▶ 財政力指数1.21 財政力を判断する指標でこの指数が1を超えるほど財政に余裕があるとされる。

▶ 経常収支比率74.8% 財政構造の弾力性を判断する指標で、高いほど財政が硬直化している。人口1万人以上の町村の平均は86.9%となっており、本町はかなり低い比率となっているが今後も注視する必要がある。



物価高騰に

厳しい社会情勢の中、

監査委員の意見

夢のある政策立案と健全な財源確保、そして安定した行政経営を



議選監査委員
丹羽勉議員



代表監査委員
後藤滋幹氏

決算については、事業別行政経営計画に基づいて執行され、決算及び決算書類は法令に準拠して作成されており、その計数も証書類と符合し適正であると認められた。基金運用についても、市中銀行による金利の好転が見られる中、高利な県公債を購入するなど運用益を求める努力がみられ、証書類とも符合し適正であると認められた。

全体貸借対照表を見ると、前年度との比較では資産の部で1.1%の伸び、負債の部で1.0%の悪化、純資産はほぼ横ばいという財務状況にある。

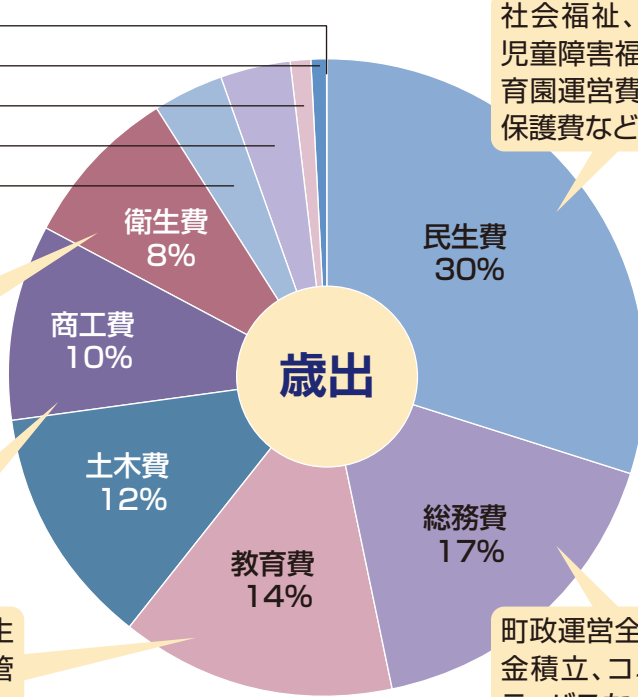
景気回復が遅れる中、本年も地方交付税は不交付団体となり、歴史ある行政経営であることを示した。

労働費 1%
農業費 1%
議会費 1%
消防費 3%
公債費 3%

健診、予防接種、ごみ処理など

商工業・観光振興など

町内学校、生涯学習施設管理運営など



社会福祉、老人・児童障害福祉、保育園運営費、生活保護費など

町政運営全般、基金積立、コミュニティバスなど

令和5年度 一般会計歳出状況 (※1万円以下四捨五入)

	使ったお金(歳出)	前年比
民生費	34億7628万円	106% ↑
総務費	19億5727万円	122% ↑
教育費	16億2122万円	75% ↓
土木費	14億1595万円	95% ↓
商工費	11億5525万円	500% ↑
衛生費	9億5790万円	104% ↑
公債費	4億1665万円	169% ↑
消防費	4億1366万円	103% ↑
議会費	1億2083万円	100% →
農業費	9193万円	90% ↓
労働費	318万円	100% →
合計	116億3012万円	110% ↑

町民1人あたりに使われたお金は
481,518円でした

前年度に比べ
約45,000円アップ
(令和6年3月31日現在の人口で計算)

議会はここに注目



問われる成果 町民の暮らしは良くなったのか？

▶町の財政状況は良好だが、物価高騰の社会情勢も相まって、生活の厳しさを感じている方も多いのではないかと。

5年余りに渡る難しい町政運営を迫られたコロナ禍を脱しつつある中、必要なサービスは継続しつつ、新たに物価高騰による家計への打撃を軽減できるよう、より一層、町民のみなさんに寄り添った行政サービスを求める。

臨時会・定例会で全議案可決

・第7回 臨時会 7月29日 1議案

提案された議案は全会一致で可決しました。

議案 第46号 令和6年度大口町一般会計補正予算(第4号) 7035万1千円 増額

・第8回 定例会 9月2日～9月25日 9議案、1同意、2認定、1報告

提案された議案は全会一致で可決しました。

議案 第47号 大口町道路線の認定について

議案 第48号 令和6年度大口町一般会計補正予算(第5号) 2億3311万3千円増額

議案 第49号 令和6年度大口町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 2448万7千円増額

議案 第50号 令和6年度大口町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 99万2千円増額

議案 第51号 令和6年度大口町介護保険特別会計補正予算(第1号) 782万1千円増額

認定 第1号 令和5年度大口町一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について

認定 第2号 令和5年度大口町下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算認定について

委員会提出議案第2号 大口町議会委員会条例の一部改正について

議員提出議案第3号 国民健康保険の国庫負担の引上げ及び財政基盤の強化を求める意見書提出について

議員提出議案第4号 学校給食費の無償化を求める意見書提出について

議員提出議案第5号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書提出について

問 給食センターの特徴は、2階の食育レストランで軽食を提供する他、その日学校給食で提供される同じメニューを食べることができる。

また、災害時に備えた機能を有する給食センターであり、停電時に自家発電で炊き出しを1日あたり9千900食、3日間が可能とする設備であり、給食センターの食数規模も本町と同規模であることから、給食センターを中心とした賑わいの創設や災害時食の提供の拠点について、本町の給食センターの参考とした。

問 北海道伊達市の学校給食センター「だて歴史の杜食育センター」視察に関して、伊達市の取り組みの具体的評価は。



視察について

令和6年度一般会計補正予算

質疑あれこれ



本会議及び総務建設、文教福祉の各常任委員会での主な質疑です。

令和6年度大口町介護保険

特別会計補正予算

介護給付費負担金について

問 県負担金のみが償還金として上がっているが、国の負担金からの超過分はどのようなか。

答 介護給付費負担金は、全額第1号被保険者が納める保険料を財源とする市町村特別給付を除く保険給付費に対して、公費負担分として国と県の負担割合を掛けて算出。令和5年度決算額に対する精算分として、国の負担金は、歳出で419万6千円の返還を計上。これは年度の初めに、令和3年度の実績額に過年度の伸び率を掛けて、国から示される内示額によって当初交付申請を行っており、実績報告によって最終返還が生じているものである。

令和5年度大口町一般会計及び

特別会計歳入歳出決算認定

町の特産品について

問 新農業法人のビールを新たな特産品として広めることある。これは町内生産ではないと聞かすが、町の特産品として捉えることができるのか。また、今後の進め方は。



答 現在は町外のビール工房で生産しており、フ

レーバーとして大口町産のお米や、イチゴを使用している。いずれ自社保産もできるようにしたい

町税滞納額について

問 悪質滞納者や高額滞納者に対して50件の差押えが行われたとあるが、具体的な内容は。

答 預貯金を押さえたものが42件、給料が1件、その他の債権が2件。なお、差押え後に自主返納があり、差押えを解除したものが5件。

地盤沈下観測所について

問 地盤沈下観測所管理委託金に関し、この観測所はどこにあり、誰がその観測をしているか。

答 観測所は、大口中学校に隣接する野球グラウンド駐車場にあり、地下108メートルと27メートルの2本の井戸が併設され、県の依頼を受けて、町職員が月に2回のペースで観測をしている。

アスベスト調査について

問 アスベスト調査委託は、どの施設の調査か。

答 事を計画。外壁にアスベストが含まれていた場合、撤去費用が高額となるため、事前調査を行った。

問 河北の学供であり、令和6年度に外壁改修工

懸垂幕設置について

問 懸垂幕設置等委託料は何名分作成したか。

生1人の計4人。その内の1人が2大会で入賞したので、計5本を作成。

答 大口中学校の生徒が2人、高校生1人、大学

ふるさと納税事業について

問 ウェブサイトなどに係る経費についての見解は。

やしたため歳出が増加したが、寄附金額も倍近くに増えており、その効果は大きいものと考えている。

答 より多くの寄附者の目に触れるように令和4年度から掲載サイトを増

町内事業者休業時支援について

問 支援基準と支援内容は。

事業活動を再開する意思があることを前提に、1日1万円、25日上限に付するもので、令和5年度の実績は6件。

答 町内の事業者が疾病等の事由により、事業所または店舗を休業する等、事業活動の停止を余儀なくされた場合に補助金を交付するもの。休業後に

ゲートキーパー養成講座について

問 第2次大口町自殺対策計画に関して、自殺予防対策の研修のひとつである、ゲートキーパー養成講座の開催回数、参加人数の実績は。

答 ゲートキーパー養成講座の開催状況については、令和2年の10月に健康推進員を対象に25名、令和3年の10月に民生委員・児童委員を対象に38名、直近で、9月11日に健康推進員を対象に42名うち町職員が7名参加。

北保育園外壁について

問 北保育園の外壁に関して、腐食防止など建物をもたせる計画は。

答 こども課所管において、児童センターと保育園があり、子どもの安全と施設の今後の使い勝手を考え、全体的に早期に修繕やメンテナンスを計画していく。



キャッシュレス決済ポイント還元事業について

問 キャッシュレス決済ポイント還元事業の結果を基に、今後の展開と、メリット、デメリット、その評価は。

答 新たにキャッシュレス化に対応した店舗が4店舗、決算金額の合計総額が9千350万と消費拡大の効果がみられた。売上を現金化するのに時間がかかるため翌日の仕入れに苦慮した。また、

決済手数料がかかって利益が目減りしたことがデメリットとしてあった。今後は中小事業者店舗の声を聞きながら判断する。



がん患者アピランス支援について

問 がん患者アピランス支援事業の申請者数の実績とその相談内容は。

答 本事業は令和4年10月からスタートし、令和4年が4件の実績で、その内訳はウィッグが2件と乳房補整具が2件、令和5年が9件の実績で、

その内訳はウィッグが8件、乳房補整具が1件。相談者は2名であり、1件は令和5年度乳房補整具に関して、手術前に申請条件等内容の相談。他1件は、過去の手術に関して、本制度の利用可否と、申請手続についての相談であった。

令和5年が9件の実績で、

介護給付費負担金の返還金について

問 国庫負担金、および県負担金の返還金が昨年度より増えており、このことから保険料が高くなり、過徴収していないか。

答 介護給付費負担金は、給付費に対してそれぞれ公費負担分として国・県の負担割合をかけて算出。今回給付の合計額は増加傾向にあるが、当初の見込みほど給付が伸びなかった、つまりサービスの利用がある一定程度抑制

された結果により返還が生じている。また、公費負担分として国・県・市町村が負担をしている分の精算であり、見込みと実績の差額分が返還になる。保険料が高いために全体分の負担割合が下がるであるとか、保険料を抑制するために逆に公費負担分を上げられるというものではないため、保険料の大小によってこの返還金に影響はないと考

える。



委員会及び議員提出議案

9月定例会では、委員会および議員による議案4件提出をしました



議案の提出

議案には、町長が提出するものと、委員会が提出するもの、議員が提出するものがあります。

提出された議案は、本会議で内容や提案した理由について提出者から説明されます。



委員会提出議案第2号

大口町議会委員会条例の

一部改正について

大口町教育委員会事務局組織規則の一部改正に伴い、この条例の一部を改正するもので、第3条第2号から「町史編纂室の所管に属する事項」を削除。これは町制施行60周年記念事業の大口町史の編纂作業完了によるものである。

議員提出議案第3号

国民健康保険の国庫負担の引上げ
及び財政基盤の強化を求める

意見書提出について

【意見書要約】

国民健康保険制度は、国の制度改革により、財政運営の責任主体を市町村から都道府県に移管し、愛知県において制度改革が進められているが、本町では、毎年度保険税率を引き上げる厳しい財政状況が続いている。

今後も医療費の増加等が見込まれる中、国民健康保険制度を安定的で継続可能なものとするには、制度設計者である国の責任において、国庫負担率の引上げと保険制度の財政基盤の一層の強化を図ることを求める。

議員提出議案第4号

学校給食費の無償化を求める

意見書提出について

【意見書要約】

学校給食費は、自治体の決断や財政状況によつての地域格差を生じさせないようにすべきであり、すべての子どもたちが健康保持・増進を図ることができるよう国の責任において、全自治体で学校給食費の無償化を実現することを求める。



議員提出議案第5号

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書提出について

【意見書要約】

小学校においては35人学級の計画的な整備などに向け少しずつ進んでいるものの、中学校では不十分である。

また、義務教育費国庫負担率は3分の1に引き下げられたままであり、教育の機会均等と水準確保のため以前の2分の1に復元することは、国の大きな責任であり、十分な教育予算の確保を求める。

意見書とは

地方公共団体の公益に関し、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。
地方自治法第99条には、「普通地方公共団体の議会は、この普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されており、具体的には、議員が提案して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出します。



いずれも議員全員の賛成をもって可決し、国に対し、9月定例会閉会日の9月25日付けで、意見書を提出しました。

請願・陳情 みなさんの声を慎重審議！ 議会の意思は

要望を町・県・国に伝える方法として「請願」「陳情」があります。みずからが町議会に提出し、これに対して議会は、採択・不採択等の意思表示をします。

●請願 ※請願は、議員の紹介が必要

号	内 容	提出者	常任委員会採択結果
8	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書	尾北地区教職員組合 執行委員長 坂倉 功一 他101名	全会一致により 採 択

●陳情 ※陳情は、議員の紹介は不要

号	内 容	提出者	常任委員会採択結果
12	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情	名古屋市千種区 吉田 郁	総務建設常任委員会において 聞き置く
13	母(王乖彦)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情	東京都荒川区 張 一文	総務建設常任委員会において 聞き置く
14	「新型コロナワクチン健康被害の実態と次世代型コロナmRNAワクチン(レプリコンワクチン)の危険性に関する周知」と「mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出」を求める陳情	名古屋市昭和区 鈴木 香寿美	文教福祉常任委員会において 不 採 択
15	私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために大口町独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情書	丹羽郡扶桑町 竹下 友二 他	文教福祉常任委員会において 聞き置く
16	「現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情書	愛知県社会保障推進協議会 議長 森谷 光夫	文教福祉常任委員会において 不 採 択
17	「介護従事者の処遇改善と確保について早急に求める意見書」の提出を求める陳情書	愛知県社会保障推進協議会 議長 森谷 光夫	文教福祉常任委員会において 聞き置く
18	「訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き下げの再改定を早急に求める意見書」の提出を求める陳情書	愛知県社会保障推進協議会 議長 森谷 光夫	文教福祉常任委員会において 聞き置く
19	議員による職員への政党機関紙の庁舎内勧誘行為の中止を求める陳情書	自治体職員をハラスメントから守る愛知県民の会 代表 高木 健吉	総務建設常任委員会において 聞き置く



説明します

みなさんからの請願・陳情は、本会議提出後、慎重に審査するため所管の委員会に付託・送付したのち、請願は本会議で審議を、陳情は委員会で審査をし、採決します。

結果

- ① 採 択…願意が妥当で実現性もあるなどの理由から、過半数の委員が判断したもの
- ② 趣旨採択…願意は理解できるが実現性に乏しいときなど、採択には至らないものの趣旨には賛同できること
- ③ 不 採 択…願意どおり実現すべきものと過半数の委員が判断しなかったもの
- ④ 継続審査…引き続き審査をする必要があると判断されるもの
- ⑤ 聞き置く…聞いて心にとめるもの



上程する定例会	提出期限
令和6年 12月定例会	11月15日
令和7年 3月定例会	2月14日
// 6月定例会	5月15日
// 9月定例会	8月15日

☆請願・陳情提出期限
請願・陳情の提出には
締切日があります。
ご希望される方は、提出
期限をご確認の上、役
場3階議会事務局へご提
出ください。



審査結果はこちらから
ご覧いただけます



町政を問う

9議員が質問

大口町
ホームページ
「一般質問」



YouTube
チャンネル名
「大口町議会」



一般質問とは、町政全般にわたる議員主導による政策の議論です。各議員の質問は、YouTube動画でご視聴いただけます。

議員名(通告順)	質問事項	ページ
仙田 王一	指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）と熱中症について	9
鈴木 和江	図書館建設について	10
社本 與七	「図書館」を知る、「大口町立図書館」を知る	
藤田 敏英	大口町表彰について	11
山崎 卓美	町内企業における人材確保について	
佐名 かよ子	自殺総合対策大綱と今後の課題について	12
宮川 基英	大口北防災センターの収容能力は	
江幡 満世志	公共交通機関の充実は自治体の義務	13
丹羽 勉	公共工事の発注や施行時期の平準化について	

クーリングシェルターと熱中症

その状況と注意喚起は

部長 適切に対応していく

仙田 国による熱中症対策として町内にクーリングシェルターを指定できるようになり、本町も6月1日より開設しているが、現状本町のどこにあるか、どのような時に利用できるのか。

仙田 暑さ指数（WBGT）においての屋外施設での注意喚起は。

まちづくり部長 オークマグラウンド管理棟にて気温と暑さ指数を2時間ごとに（8時～16時の間）計測し、施設内へ掲示し注意喚起している。

また、（公財）日本スポーツ協会発行の「熱中症予防のための運動指針」で、原則運動中止となっている乾球温度35℃以上かつ、暑さ指数が31℃以上の場合に、利用者が利用を取りやめた場合は、返金の対象とすることで無理な利用をしないよう促している。

健康福祉部長 民生委員さんなどの見守り活動の際に、また老人クラブ等の健康教育時にリーフレットなどを用いて注意喚起している。

リーフレット
参照



開放場所
参照



暑さ指数
参照



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問（仙田議員）



せん だ きみ かす
仙田王一 議員

図書館の建設が必要！

新しい図書館の建設が必要だと思う
部長より良い図書館運営を目指す

鈴木 本町の図書館は、今年度から公共施設のみならず民間にも義務になった障害者差別解消法に対応できているか。

生涯教育部長 車いすの来館者にも対応できるように、館内の段差も解消して通れない箇所は現在ない状態である。

しかし、3階のトイレは車いすに対応していないために、1階の障がい者用トイレを使用していたくように案内している。

鈴木 施設の面積に限界があるため、「空間的余裕」があまりにも欠如し、利用者が、安心かつ快適に利用するための広さが足りないのではないか。

生涯教育部長 中央公民館耐震工事の際に、「ひよこルーム」を増設している。また、空間的余裕を作るために、レイアウトの変更を重ねている。

図書館システム更新の際には利用者が快適に使用できるよう、スマートフォンでできることを増やし、来館しなくてもできる貸し出し延長機能等と合わせてセルフ貸出機も導入した。

使いやすいよう配置換えを何度か行い、利用者が安心できる空間を作ることができていると思う。

鈴木 高齢者の居場所づくりが大いに期待される図書館。若い世代のためのインターネット環境の整った学習スペースを提供する必要もあり、新しい図書館建設の必要性



すすきかずえ
鈴木和江 議員

を感じるが、いかがか。

生涯教育部長 図書館は中央公民館3階に位置しているが駐車場が十分確保できているので比較的多くの人が利用している。高齢者の居場所づくりとしては、役割の大きい「憩いの四季」があり、食事、お風呂も利用できる。今年度は、3階図書館にもWiFi環境を整えていく予定。

今後ともより多くの声に応え、日々より良い図書館運営を目指していく。



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(鈴木議員)

一般質問

「大口町立図書館」を知る

雑誌スポンサー枠が空いているが
部長他課との連携でスポンサーを募る

社本 雑誌スポンサー枠がかなり空いている。制度を知らない企業も多くあると思う。企業支援課と連携して、新しいスポンサーの獲得を目指したかどうか。

まちづくり部長 企業支援課では、例年商工業に関する実態調査を実施しており町内企業に対し郵送で調査票を配布している。そういった機会をとらえ、雑誌スポンサー制度の案内チラシを同封



雑誌スポンサーコーナー



大口町HPからダウンロードして使用可

社本 「読書通帳」を持つ利用者の「お声」は、

し周知を図ることはできる。また、地域貢献に意欲のある企業もあるのでそれらの企業には積極的にPRしたいと思う。



しゃもと よ ひち
社本與七 議員

生涯教育部長 読書通帳を利用されている方の声ではないが、令和5年度から子ども向けに本を借りることに1回スタンプを押す「どくしょスタンプカード」を始めた。最近ではそちらが大変好評で、スタンプ20個で満杯となるが、年間スタンプカード満了者が89名いた。小学生以下の利用者も500名以上増やすことができた。



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(社本議員)

大口町表彰の門戸拡大について

地域に特化した活動でも表彰対象に

部長 地域の皆さんに寄り添っていく

藤田 毎年表彰された方の功績は、町内全域にわたる活動実績が評価されている。

彰の趣旨であると考えている。

わたしたちが住む地域にも、小さな活動域ではあるが、それぞれ十数年に及ぶ活動は地域に根づき、今では特別なものではなく、日常生活に溶け込み、地域を『縁の下で支えてくれている』皆さんがいる。地道な努力の継続は、とてもありがたい存在であり、日頃の労をねぎらい、栄えある大口町表彰式において、この労に報いたい、い

藤田 地域に根ざした皆さんの活動を、表彰という形で、労をねぎらうことで、『やりがい人口』が増え、おのずと『共助』の輪が広がり、『公助』に大きく頼らない、まち、地域創りの一歩になると思うがどうか。

総務部長 長年、地域で活動されている皆様の活躍を、表彰を通じて多くの皆様にお伝えし、これまでの尽力を称え、賞することは、わたくし共のできる数少ない機会であると考えている。

総務部長 地域の皆様には、様々な形で、地元根づいた活動をしていただいている。今後は、表彰対象とさせていただきますが、本来の表



ふじ た としひで
藤田敏英 議員



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(藤田議員)

町内企業における人材確保

県補助制度の本町参加企業数は

部長 本町と扶桑町での登録企業はゼロ

山崎 現在の人材不足の課題において、行政が行う施策で補強すべき課題は。

山崎 県制度について本町の町内企業への人材確保施策としての今後の取り組みは。

まちづくり部長 町が人材確保に関する施策を検討する際には、町内企業の声を十分に聴き、制度を利用される町内企業が有用な施策として認識していただけるよう検討をすすめるべきであると捉えている。

山崎 本年4月に愛知県が中小企業の人材確保施策として、奨学金返還支援事業補助制度を始めた。本町と扶桑町の参加企業数は。

まちづくり部長 県制度の登録状況は、現在本町と扶桑町の登録企業はゼロ件となっている。



山崎 本町は企業誘致を積極的にやっているが、昨年より大企業からも優

秀な人材の確保に苦慮しているという声が私に届いている。県補助制度とは別に本町独自の施策として、大企業にも同様の奨学金返還支援制度を設ける考えは。

まちづくり部長 県補助制度を知らない中小企業も多くあり、まずはこの制度の周知を図り、活用いただくことに取り組むべきと考えており、現時点では大企業を対象とした、県制度と同様の本町独自の支援制度を施策として設けることは考えていない。



やまさき たくみ
山崎卓美 議員



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(山崎議員)

自殺対策

自殺リスク評価ツールRAMPS導入を

部長 効果や有用性についての情報に注視

佐名 自殺者数は今尚年間2万人を超える水準であるため非常事態と受け止め、対策の強化が求められる。

本町の自殺予防対策の現状は。

健康福祉部長

自殺予防の周知、ゲートキーパーの養成、相談支援体制の充実に取り組んでいる。

佐名 毎年9月と3月は自殺予防キャンペーンである。自殺対策に対する認識、認知度を上げるためのさらなる取り組みは。

健康福祉部長 ポスターの掲示、HPや公式LINEを活用した啓発活動に努め、ゲートキーパー養成講座に、地域住民や町職員も参加の機会をつくっていく。

生涯教育部長 現状では、導入している自治体も少なく、その効果についての情報等も少ないこともあり、導入は見送る。今後も、効果や有用性についての情報に注視していきたい。

健康福祉部長 RAMPS（ランプス）を導入できないか。

生涯教育部長 現状では、導入している自治体も少なく、その効果についての情報等も少ないこともあり、導入は見送る。今後も、効果や有用性についての情報に注視していきたい。



佐名かよ子 議員

一般質問

大口北防災センターの収容能力は

避難所生活を送る人への配慮は

部長 長期滞在を見越した環境を整備

宮川 旧北小学校の体育館だった施設を、「防災センター」として改修するに至った経緯は。

地域協働部長 南海トラフ地震発生に対する懸念や、近年の災害の激甚化・頻発化を背景に、地域の指定緊急避難場所に指定すると共に、地域避難所として災害後も長期にわたって被災者が滞在できる環境を整えることを目的に改修した。

宮川 「ほほえみプラザ」のような愛称や、ネーミングライツを募集することは可能か。

地域協働部長 募集は可能であるが、地域拠点施設として管理・運営している施設サービスの性質と、災害時の緊急避難所としての周知を徹底する主旨から、「大口北防災センター」という名称をそのまま活かしていきたい。

宮川 北防災センターには様々な配慮がなされていると聞けるが、具体的にはどのような特徴があるのか。

地域協働部長 アリーナに畳を敷設し、間仕切りカーテンで分けられる。

た区画ごとに空調・シーリングファンを設置している。また、屋外には炊き出しスペース等を設けるほか、給電機能を有する車両等からの受電設備も有している。

宮川 今後、同種の施設を設置していく予定はあるか。

地域協働部長 現時点では、北防災センターのような施設整備の計画はないが、備蓄品やインフラ整備等、引き続き防災力の強化に努めていきたい。



みやがわもとひで 宮川基英 議員

RAMPS（ランプス）とは

タブレット端末を使って自殺リスクや心の不調を可視化するシステム。

子どもが心身の不調に関する11の質問に答え、養護教諭らが回答に沿って生徒に質問することで、自殺リスクを4段階で表示する。



YouTube 動画

R6.9定例会一般質問（佐名議員）



北防災センター内アリーナの様子
天井にはシーリングファンが設置されている



YouTube 動画

R6.9定例会一般質問（宮川議員）

公共交通の充実は自治体の義務

最低限、以前の運行状態にせよ

部長 補助を活用し運行形態を検討する

江幡 公共交通で住民の足を確保する事は「自治体の義務」ではないか、大口町の場合は電車も路線バスもない。住民が自治体に頼るのは当然の「権利」である。以前の運行状態にできないか。

コミュニティバス存続のため、ご理解とご協力を賜りたい。

江幡 補助金等を活用して、コミュニティバス事業を充実させてほしい。

地域協働部長 住民の皆さんにとって無くてはならない、暮らしの足として、本事業の維持・継続を基本に補助等を活用した運営を検討していきたいと考えている。

地域協働部長 「2024問題」対応を前提に実施しており、運転手の休憩時間の確保のため減便やバス停廃止・ルート変更などを行った。



え ば た み つ よ し
江幡満世志 議員



2024問題とは

働き方改革関連法によって、「自動車運転の業務」に対し、年間の時間外労働時間の上限が制限されることで発生する諸問題の総称。



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(江幡議員)

公共工事の発注・施工時期の平準化

平準化に向けての対策は

部長 工夫しながら平準化を図る

丹羽 公共工事の発注者には、施工時期の平準化が求められているが本町の平準化状況は。

丹羽 公共工事における1年間の工事出来高である、4月～6月の閑散期、12月～翌年3月の繁忙期を解消する対策は。

総務部長 施工時期の進捗状況を示す本町の平準化率は、令和4年度0.47、名古屋市を除く県内53市町村中、平均値の26番目であった。

総務部長 地方公共団体には会計年度独立の原則があるため、平準化にあたっては、発注体制や施工時期等の工夫をしながら、債務負担行為や繰越明許を活用し施工時期等の平準化を図る。



に わ つ と む
丹羽 勉 議員

丹羽 発注者として債務負担行為、繰越明許の活用は。

総務部長 当初より予算措置がされることにより予算・工事の平準化ができることは、受注業者にとってもメリットがあり、積極的に活用していきたい。

平準化とは

公共工事の平準化は施工の効率化や品質の確保を目的とし、施工時期の平準化は年間を通じて工事量を安定させることで、工事に従事する人々の処遇改善や資材の効率的な活用を促進し、建設業者の経営の健全化に寄与する。

平準化率 = $\frac{4 \sim 6 \text{月の月当たり工事平均稼働件数}}{\text{年度全体の月当たり工事平均稼働件数}}$



YouTube
動画

R6.9定例会一般質問(丹羽議員)

こども家庭センターについて

酒井一平議員の質問



令和6年4月にこども家庭センターをこども課に設置しました。妊娠時から子ども、子育て世帯に対して相談支援を行うことができるようになりました。相談については、こども家庭センター以外にも保健センター、子育て支援センター、保育園、児童センターで行っています。

回答を受けて

新たな連携が生まれてありがたく思います。しかしせっかくの機関ですがまだまだ町民への認知が低いので、もっと宣伝してより多くの問題を解決していただきたいと思います。

質問者の満足度

もっと
ガッツリ



子どもの権利条例 施行時期は

江幡満世志議員の質問

令和5年度には、子どもと大人のワークショップを各2回実施し子どもの権利に関して直接意見を聞きました。また令和6年度には、『「あなたがつくる！こども条例」こども条例の前文をつくろう！』ワークショップを開催し、今年度制定に向けて進めています。

回答を受けて

明確に完成予定を示してほしいです。先進的な良いものが完成するものと楽しみにしています。



質問者の満足度

もっと
がんばれ



1年前の一般質問 その後を

追跡!!



あれからどうなった?

令和5年9月定例会にて質問

小口城址公園 お堀の整備事業の 現状は

宮川基英議員の質問

令和6年度当初予算に小口城址公園のお堀の整備に係る予算950万円を計上して、整備を行っていく予定にしております。

お堀のあやめの植栽については、「愛知森とみどり都市緑化推進事業費交付金」を活用して、2月に大口中保育園の年長の園児の親子に参加をいただく予定です。

回答を受けて

「美観と維持管理」双方を満たしていくのは簡単ではないと思いますが、町の手腕に期待します。子どもたちが参加しての植栽は、とても良いアイデアだと思います。

質問者の満足度

にっこり



生物多様性の 取り組みについて (西小ビオトープ)

山崎卓美議員の質問

経年劣化により故障した井戸ポンプを更新した後、西っ子里山クラブでは、組織の見直しや新規会員登録がされ、池の漏水調査やその対処、五条川自然塾への参画参加等、活動が活発化しています。活動の継続に向け、事業計画や実施、周知等について従来の役割分担も検討中で、施設環境の改善を目指し樹木の強めの剪定にも着手しました。

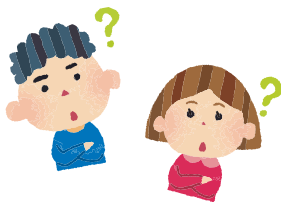
回答を受けて

西っ子里山クラブの会合には地元住民や地元企業に加え、学校教育課からもご参加いただき、小学校敷地内にあるがための運用上の課題解決に助言をいただいております。今後、西小のシンボルとなるビオトープになることを期待しています。

質問者の満足度

がんばれ





「議員って何かはしてると思うけど、何をしているのかよくわからない」

そのようなお声をよく聞きます。「何を？」といわれると、一言では説明が難しいですが、その一部をお伝えできればと思います。

①



起工式参列

R7.3月完成に向けて工事開始。多くの子どもたちが楽しみに待っています。

②



やろ舞い大祭セレモニー参加

開催23回を誇り、今や町を代表する祭りとして定着。議会も応援しています。

③



大口町民体育祭参加

コロナ禍以来5年ぶりの開催で、久しぶりの地区別対抗戦の競技もあり、老若男女問わず町民の皆さんの笑顔が溢れました。



議員って何をしているの？

大口町議会の8～10月の主な活動です

月日	本会議・委員会など	内容(特記事項)
7月 29日	第7回 臨時会	
8月	1日	西児童クラブ起工式 来賓 ①
	1日	研修セミナー参加、行政視察 研修セミナー「議会におけるDX推進」 渋谷区議会視察「議会のデジタル化と新庁舎について」(議会運営委員会)
	5日	町村議会広報研修会
	6日	広聴広報常任委員会 議会報告会内容検討
	24～25日	商工会夏のフェスティバル 来賓 参加
	26日	議会運営委員会 第8回定例会の進行、一般質問、請願・陳情
	26日	全員協議会
	30日	広聴広報常任委員会 議会だより242号内容検討
9月	2～25日	議会報告会実行部会
	2～25日	第8回 定例会 議案審議ほか →P.2～13 参照
	13日	総務建設常任委員会、協議会 委員会付託議案審議、陳情の審査
	14日	やろ舞い大祭 来賓 ②
	18日	文教福祉常任委員会、協議会 委員会付託議案審議、請願・陳情の審査
10月	27日	全員協議会
	2～3日	北海道伊達市行政視察 給食センター事業視察
	5日	大口中学校体育大会 来賓
	6日	大口町民体育祭 来賓 参加 ③
	7日	広聴広報常任委員会 議会だより242号校正
	8日	豊中市社会福祉協議会行政視察 豊中めぐり事業視察(文教福祉常任委員会)
	9日	南三陸町行政視察来庁 視察受け入れ(議会運営委員会)
	12日	大口町立保育園運動会 来賓
	12日	議会報告会 議会報告、防災講座、座談会
	15日	総務建設常任委員会協議会
	16日	文教福祉常任委員会協議会
	21日	丹羽郡町村会議長会研修
	25日	全員協議会、議会運営委員会
	26日	大口南・北小学校運動会 来賓
	27日	伝統芸能発表会 来賓

まちかどインタビュー

～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号、住民の方から「大口町に期待すること」について、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



他の校区の子たちとも、友だちになれるようなイベントを、もっとたくさん開いてほしいです。

(大口北小 6・5・4年生のみなさん)



役場南ひろばは、とても綺麗で、ミストもタータントラックもあり、自慢のできる施設です。汗をかくので飲み物の自販機が近くにあると、なうれしいです。

(白瀬さん 垣田地区)(天野さん 下小口出身)

寄付行為の禁止



議員はお金やお酒等の
寄付行為は禁止されています。
有権者が求めてもいけません。
ご理解をお願いいたします。

会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



12月定例会予定

- 11月29日(金) 開会・提案説明
- 12月 3日(火) 一般質問
- 4日(水) 一般質問
- 6日(金) 議案質疑
- 9日(月) 議案質疑・委員会付託
- 11日(水) 総務建設常任委員会
- 13日(金) 文教福祉常任委員会
- 19日(木) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

【今月の表紙】

役場南ひろばのミストポールは、利用する方々に「一時の清涼感」を得ていただくとの想いから、議会の提案で設置することになりました。

利用者からは、「ミストを浴びて、心も体もリフレッシュできます。作ってくれてありがとうございます。」と、喜びの声をいただきました。

発行責任者 江口昌史
議長 江口昌史
副議長 松本佳子
委員 山崎卓美
佐名かよ子
酒井一平
宮川基英
社本與志
江幡満志